

## &lt;第6回 日本禁煙科学会 学術総会（沖縄）&gt;

## 【短報】（第6回日本禁煙科学会学術総会 優秀演題賞受賞）

## 7年前に行った防煙授業に関するアンケートを実施して

松本 武敏<sup>1)</sup> 宮本 栄子<sup>2)</sup> 古木 なおみ<sup>2)</sup> 山内 るみ<sup>2)</sup>

キーワード：防煙授業・行政保健師・無記名自記式質問紙調査

## 【はじめに】

2004年（平成16年）に市町村合併前の波野中学校で防煙授業を実施した。きっかけは、「健康くまもと21」という熊本市の活動で、医師としてボランティアで禁煙活動に参加していた際の繋がりで、波野村の一人の行政保健師と知り合ったことにある。2005年（平成17年）に阿蘇市（波野村、一の宮町、阿蘇町合併）となったが、その後も行政保健師のサポートにより、阿蘇市内の小中学校で防煙授業を継続し、今年度は阿蘇市（人口約2万8千）内全域に広がっている。

今回、今後の防煙授業の継続への参考にすることを目的に、最初に授業を実施した波野中学校卒業生（現在20歳から22歳）に授業実施7年後における状況を郵送で無記名自記式質問紙調査を実施したので報告する。

## 【質問内容】

家族の喫煙状況、現在の喫煙状況、非喫煙者への過去の喫煙経験、喫煙を勧められたことの有無、喫煙者への禁煙アドバイスの有無、防煙授業が役立ったかどうか、感想や意見の自由記載（別紙参照）

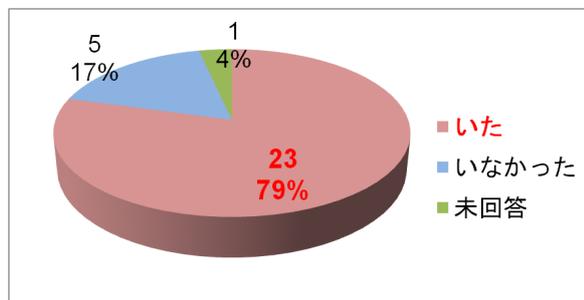


図1 家族でタバコを吸う人がいたかどうかを教えてください

## 【結果】

アンケート送付対象は、男性23名、女性33名の計56名。そのうち回答のあった29名（男性10名、女性19名：回答率52%）からのデータを集計した。

家族には23名（79%）の喫煙者がいた。（図1）

回答者の中で喫煙者は男性2名（7%）で、吸い始めたのはいずれも20歳で、開始理由は「同級生に誘われて」「特に理由なし」であった（図2）。

現在は非喫煙者で、過去に喫煙経験のあるのは2名（7%）で、止めた理由は「健康によくないから」「タバコ代が高いから」であった（図3）。まったく喫煙経

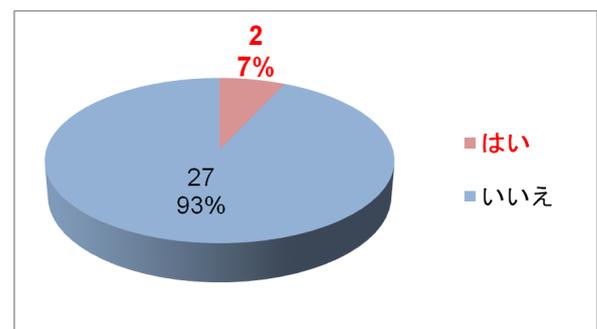


図2 現在タバコを吸っていますか？

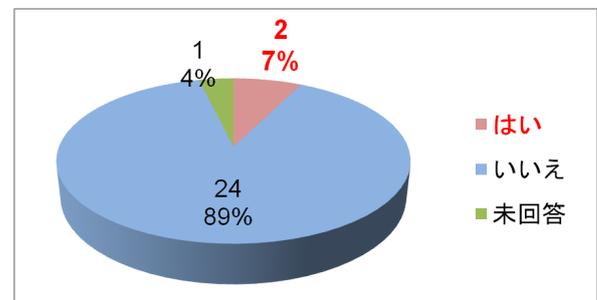


図3 現在は吸っていないが、過去に吸っていましたか？

1) 熊本託麻台病院 呼吸器内科  
2) 阿蘇市役所 看護師

責任者連絡先：松本 武敏  
〒862-0913 熊本県熊本市尾ノ上1-14-27  
熊本託麻台病院 呼吸器内科

験のない非喫煙者は24名（未回答1名）で、吸わない理由は「未成年だから」「健康のために」「興味がないから」「嫌いだから」「吸いたくないから」「臭い」「害があると知っているから」「妊娠中だから」であった。喫煙を勧められたことがあったのは12名（41%）であり（図4）、禁煙アドバイスをしたことがあるのは20名（69%）であった（図5）。防煙授業については、24名（83%）が役立ったと回答した（図6）。

### 【考察】

アンケートを返信しなかった集団で喫煙者が多く含まれる可能性があるが、現在喫煙者が29名中2名（7%）と、全国平均に比べて少ないことは注目値する。家族に喫煙者がいた率は全国の他の調査と大差ないことから、たばこの害についての認識を持って成人を迎えているなど、防煙授業が有効であった可能性がある。さらに喫煙者に対して、69%が禁煙アドバイスをしたことから、7年前に受けた防煙授業は役立っていたものと思われた。自由記載欄では「双子の写真は印象に残った」など防煙授業の情報提供において画像が有効である意見がみられた。なお周囲から喫煙を勧められた者が41%もいたことは、社会全体の取り組みとして今後の課題である。

本調査の限界としては、限定された地域での小規模な調査であること、対照群を設けていないこと、郵送による調査であり虚偽の申告が除外しえないことなどが挙げられる。しかし、防煙授業の長期成果については、遠藤らによって小学校での喫煙防止教育の3年後の成果が報告されている<sup>1)</sup>ものの、日本国内において成人後における成果の有無についてはほとんど調査がないことから、一定の価値があるものとする。

### 【結論】

中学校での防煙授業は実施後7年後の調査において有用であることが示唆された。

周囲から喫煙を勧められた者が多く、社会全体の取り組みとして今後の課題である。

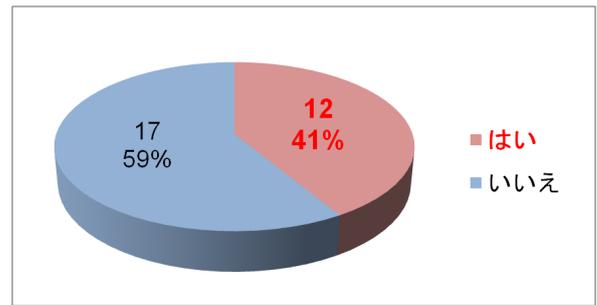


図4 まわりの人（友人・家族）からタバコを吸うように勧められたことがありますか？

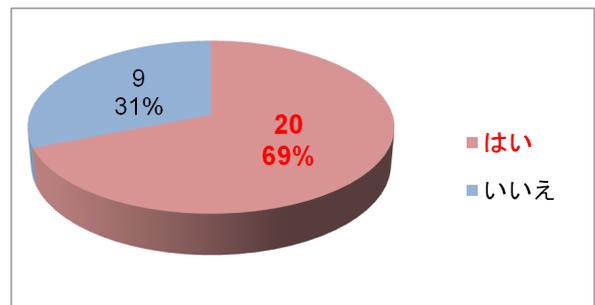


図5 タバコを吸うまわりの人へ止めるようにアドバイスをしたことがありますか？

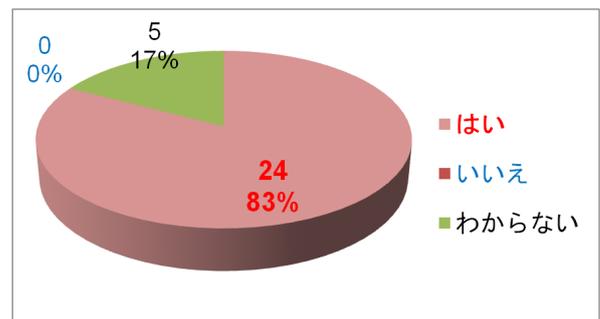


図6 波野中学校における「タバコと健康について」の授業は役立ちましたか？

### 【文献】

- 1) 遠藤将光 小学校における禁煙教育の有用性について 禁煙科学 30-34 3(3)2010

## 別紙 質問内容

- 1) あなたの性別を教えてください 男性 ( ) 女性 ( )
- 2) 家族でタバコを吸う人がいたかどうかを教えてください  
いた ( ) いなかった ( )
- 3) 現在タバコを吸っていますか? はい ( ) いいえ ( )
- － 1) はいと答えた方にお尋ねします  
初めて吸ったのは何才ですか? ( ) 才  
吸い始めた理由は何ですか? ( )
- － 2) いいえと答えた方にお尋ねします  
今、吸っていない理由は何ですか? ( )  
現在は吸ってなくても過去に吸っていましたか?  
はい ( ) いいえ ( )
- 現在は吸ってなくても、過去に吸っていた方に質問します
- 3) - 2) - 1) 過去に常習的に(数か月に渡って)タバコを吸いましたか?  
はい ( ) いいえ ( )
- 3) - 2) - 2) 過去に数回、タバコを吸いましたか?  
はい ( ) いいえ ( )

すべての方に質問します

- 5) まわりの人(友人、家族)からタバコを吸うように勧められたことがありましたか?  
はい ( ) いいえ ( )
- 6) タバコを吸うまわりの人へ止めるようにアドバイスしたことはありますか?  
はい ( ) いいえ ( )
- 7) 波野中学校における「タバコと健康について」の授業は役立ちましたか?  
はい ( ) いいえ ( ) わからない ( )
- 8) 何か意見や感想があったら、自由に記入してください。  
( )  
( )  
( )

ご協力ありがとうございました。文責 松本武敏 2011年8月